

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市櫛引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

緑の王国 わくわくどきどき体験の夏 2024 SUMMER in 緑の王国

お問い合わせは『ふかや緑の王国』へ

自然素材で“ものづくり”を体験しよう!

キッズプログラム木のオブジェづくり教室

対象 小・中学生
とき・ところ 8月1日(休)午前9時～正午・ふかや緑の王国
定員 20人(抽選) **参加料** 500円
講師 吉田二郎氏(NPO法人うるおいのまち)
内容 枝などを使った昆虫や動物のオブジェ作り
申し込み 7月16日(休)午前9時から25日(休)午後5時までに電子申請(右記QRコードからアクセス)※1回の申し込みで2人まで



▲作品イメージ

ふかや村の小川に入ってどじょうをつかまえよう!

どじょうのつかみどり体験

対象 中学生以下
とき 8月4日(日)午前10時～11時・
ところ ふかや緑の王国
定員 20人(抽選) **参加料** 500円
申し込み 7月16日(休)午前9時から19日(金)午後5時までに電子申請(右記QRコードからアクセス)※1回の申し込みで2人まで※ぬれてもよい服装でお越しください。



▲どじょうのつかみどり体験の様子

第16回森の音楽祭 & 第13回花の音楽祭 出演者募集!

第16回森の音楽祭 & 秋まつりinふかや緑の王国

とき 10月26日(土)午前10時～午後3時(雨天中止)
ところ ふかや緑の王国(特設ステージ) **定員** 20組(抽選)
その他 アコースティック(生音)演奏に限る
申し込み 8月1日(休)から30日(金)までに応募用紙をふかや緑の王国へ提出。
 ※詳しくは市ホームページ(右記QRコードからアクセス)をご覧ください。



▲森の音楽祭

第13回花の音楽祭 & 秋野菜まつりin深谷グリーンパーク

とき 10月19日(土)午前10時～午後3時(雨天中止)
ところ 深谷グリーンパーク(特設フラワーステージ)
定員 10組(抽選)
その他 電子楽器・音響装置(電源100Vまで)
申し込み・問い合わせ 7月12日(金)から8月30日(金)までに応募用紙をファクス(☎574-8611)または直接深谷グリーンパーク(☎574-5000)へ



▲花の音楽祭

夏休みガーデニング教室参加者募集!

サンドアートのプリザーブドアレンジメント教室

ガラス容器に色とりどりの砂を積み重ねて模様を作り、プリザーブドフラワーで飾り付けをします。世界に1つの作品を作りますか?
とき 7月31日(休)午前10時～11時45分
ところ ふかや緑の王国
定員 先着20人
対象 小学生以上(低学年は保護者同伴)
参加料 2,000円(材料費を含む)
講師 善本由紀氏(株日比谷花壇)
申し込み 7月10日(休)8時30分から電話でふかや緑の王国へ



▲作品イメージ(当日使用する花材は写真と異なります)

※熱中症対策として、水分補給のため各自で水筒などを用意してください。



手話deおはなし



手話に興味はあるけど難しそう…。そんなかたも、身近なあいさつからチャレンジしてみよう!

(手話協力 深谷市聴覚障害福祉協会)



1万円



祭り



①右手親指と4指を平行に伸ばし、左手で数字の1を作る。②右手の伸ばした4指を親指につける。③右手の人差し指と親指を、折り曲げて前に向け、右方向に動かす。



5指を折り曲げた両手の手のひらを上に向けて、左肩の前で上下する。

図障害福祉課 ☎571-1011 ☎574-6667

新紙幣 あれこれ



お札に関するよくある質問③

ついに7月3日(金)に新紙幣が発行されます。市ではさまざまなイベントを実施して発行をお祝いします。市ホームページ、ページなどでチェックしてみてください。



▲市ホームページ

さて、こちらのコーナーでは、引き続きお札に関する疑問を、国立印刷局のホームページを参考に紹介いたします。

Q お札の表にあるアルファベットと数字の組み合わせは何ですか?

A お札の表面の左上と右下にあるアルファベットと数字の組み合わせを、『記番』といいます。お札の背番号のようなもので、同じ種類のお札には、全て同じ記番が印刷されています。

記番が印刷されています。Q お札の記番は何通あるのですか?

A お札の記番に使用される文字は、左記を使用しています。

【記番】アルファベット26文字のうち、数字の1と0に間違えやすい「アイ」と「オー」を除いた24文字

【番】000001～900000の数字

従来のお札の場合、その組み合わせは、『記号1文字+番号6桁+記号1文字』、それを使い切ると、次は『記号2文字+番号6桁+記号1文字』となっており、計算すると全部で129億6,000万通りになります。すべての記番を使い終わると、インキの色を変えて、再びA000001Aからスタートします。なお、7月3日に発行される新紙幣は、『記号2文字+番号6桁+記号2文字』の10桁を予定しています。

出典 国立印刷局ホームページ (https://www.npb.go.jp/product/service/intro/faq.html)